



樹脂包埋材を用いた歯科インプラント疲労試験

包埋材を用いて固定した歯科インプラントの耐久性を疲労試験により評価します。

測定技術の概要

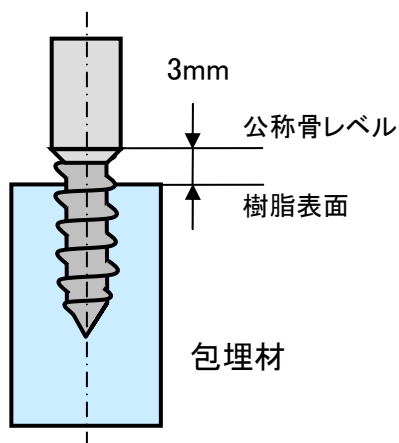
ISO 14801に規定される樹脂により、歯科インプラントの骨固定部を包埋した上で疲労試験を行います。

● 試験概要

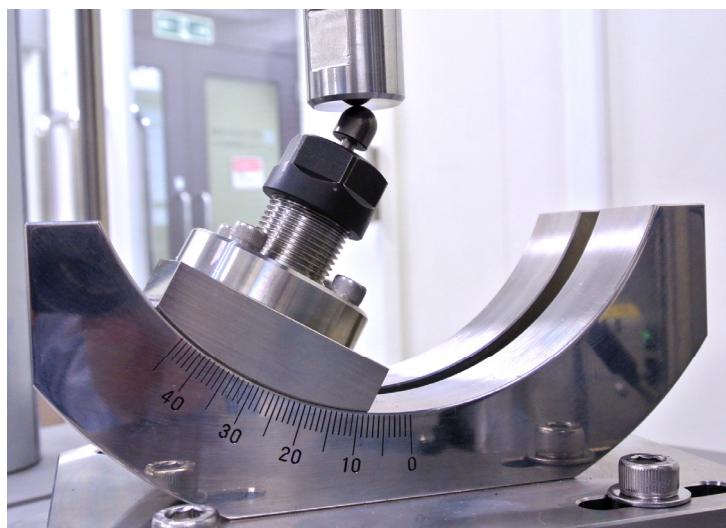
対応する規格	ISO 14801「歯科インプラントー歯科用骨内インプラントの動的疲労試験」
試験環境	20°C ± 5、恒湿、大気中/ 37°C ± 2、水中
包埋材	アクリル樹脂 (弾性率 > 3GPa)
試験方法	圧縮疲労試験
繰返し周波数	≤ 15Hz、大気中/ ≤ 2Hz、水中
最大繰返し数	500万回

測定方法 概略図

歯科インプラント



樹脂包埋位置 概略図



疲労試験外観



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2013 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。